



平成 16 年 5 月 24 日

各 位

株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ
代表取締役社長 熊谷 信生
(登録銘柄・コード 6324)
問い合わせ先
管理執行役員 碓井 雅雄
TEL 03 - 5471 - 7810

平成 16 年 3 月期 決算短信(連結)の記載内容の追加について

平成 16 年 5 月 21 日付で発表した「平成 16 年 3 月期 決算短信(連結)」の添付資料につきまして、以下のように記載内容の追加および項目の新設追加を行います。

記

1. 記載内容の追記(下線部が追記箇所)

(7) コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方及びその施策の実施状況

当社は、存在意義のある企業として、株主をはじめとするステークホルダーの期待に応え、企業価値を高めるため企業経営の健全性と透明性の向上に努めてまいります。

このような考えに対する施策として、平成 15 年 6 月 20 日より執行役員制度を導入し、経営の意思決定の迅速化と業務執行に対する監督機能の強化を図りました。これにより、取締役会が担う戦略創出、意思決定、監督機能と、執行役員が担う業務執行機能の分離を明確にしました。

取締役会は 5 名の取締役で構成され、うち 2 名に社外取締役を迎えております。さらに、6 月 22 日開催予定の定時株主総会において、新たに 1 名の社外取締役の増員を予定しており、コーポレート・ガバナンスの一層の強化に努めてまいります。

また、当社は監査役制度を採用しておりますが、監査役 3 名はいずれも社外監査役を迎えており、監査機能の強化も図っております。

加えて、取締役会の諮問機関として、国内外の有識者で構成する取締役会諮問委員会を設置し、経営上の課題に対し定期的な助言を得ております。

内部監査機能としては、執行役員制度導入と同時に業務監査執行役員 1 名を選任し、内部牽制機能の充実を図っております。また、社長が各業務部門を年 2 回監査する社長監査制度を設け実施しております。

コンプライアンス面につきましては、2004 年 4 月より「株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ 行動憲章」を定めると同時に、同憲章を具体的な手引きとして展開した「行動規範」を制定いたしました。さらに、これら憲章および規範の目的や、内容の周知徹底を図るため、全社的な啓蒙活動を実施することで、法令遵守および企業倫理の徹底を図っております。

尚、前述のとおり、現在当社では、社外取締役 2 名と社外監査役 3 名がそれぞれ就任しております。社外取締役のうち 1 名は、当社の筆頭株主である株式会社光電製作所の代表取締役社長を兼務しておりますが、同社と当社とは営業上の取引関係はありません。また、社外監査役のうち 2 名は株式会社光電製作所の出身者です。その他の社外取締役 1 名および社外監査役 1 名は、いずれも当社との人的関係、資本的関係および営業取引関係その他利害関係はありません。

2. 項目の新設追加(下線部が追加箇所)

(8) 関連当事者との関係に関する基本方針

当社の筆頭株主である株式会社光電製作所は、平成 16 年 3 月 31 日現在、当社株式を 13,371 株（発行済株式総数の 40.38%、総株主の議決権数の 44.10%）所有しております。当社の社外取締役 1 名が同社の代表取締役社長を兼務しておりますが、同社とは営業上の取引関係はなく、当社は独自性をもって経営にあたっております。

以上